

平成24年度 (第111回)
兵庫県大学図書館協議会総会

承 合 事 項

学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
図書館の危機管理について
節電対策について
(平成23年度)

平成24年7月

兵庫県大学図書館協議会

目 次

兵庫教育大学	1
神戸大学	2
海技大学校	4
神戸市外国語大学	5
神戸市看護大学	6
兵庫県立大学	
神戸学園都市学術情報館	7
姫路書写学術情報館	8
播磨光都学術情報館	10
姫路新在家学術情報館	11
明石学術情報館	13
神戸ポートアイランド学術情報館	14
芦屋大学	16
大手前大学・大手前短期大学	17
関西看護医療大学	19
関西国際大学	21
関西福祉大学	22
関西学院大学	23
近畿医療福祉大学	26
近大姫路大学	27
甲子園大学	28
甲南大学	29
甲南女子大学	31
神戸海星女子学院大学	33
神戸学院大学	35
神戸芸術工科大学	37
神戸国際大学	38
神戸夙川学院大学	39
神戸松蔭女子学院大学・短期大学部	41
神戸女学院大学	43
神戸女子大学	44
神戸親和女子大学	45
神戸常盤大学	46
神戸薬科大学	47
神戸山手大学・神戸山手短期大学	48
聖トマス大学	50
園田学園女子大学	51
宝塚大学	52
姫路獨協大学	53
兵庫大学	54
兵庫医科大学	55
武庫川女子大学	56
流通科学大学	60
近畿大学豊岡短期大学	62
神戸女子短期大学	63
産業技術短期大学	65
頌栄短期大学	66
聖和短期大学	67
東洋食品工業短期大学	68
姫路日ノ本短期大学	69
湊川相野学園	70

機関名 兵庫教育大学附属図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて

情報リテラシー教育としては、学部1回生を対象とした初年次セミナーで「情報検索・収集の基礎知識」という授業1コマ(90分間)を図書館員が担当している。

選書では、教員による推薦図書を受け付けている。

上記以外に学内関係組織との協働による取り組みは行っていない。

2. 図書館の危機管理について

図書館に特化した危機管理マニュアルはない。また、職員への周知、独自の避難訓練等も行っていない。

3. 節電対策について

現在のところ、廊下・トイレ等部分的にウォークイン照明を採用しているが、その他は照明の間引き、壁面緑化やソーラーパネル等の節電対策はとっていない。

機関名 神戸大学附属図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

- ・全学共通教育必修科目「情報基礎」(全6コマ)では、1コマ(90分)が「情報の活用」として、図書館の担当になっている。

情報リテラシー係と、各館室のサービス係から選抜した係員で構成する「情報リテラシー教育支援WG」により、実施内容や課題等を検討作成し、講義(実習を含む)を行った。全11学部約2700名の学生に対し、計23回(補講・再履修を含む)実施した。



II. 図書館ガイダンス

- ・年度当初には各館室で図書館ツアーを集中的に実施。館によっては新入生対象科目を担当する教員からの、クラス単位での申込も多い。
- ・情報リテラシー係を中心とした係員が講師となる「情報の探し方ガイダンス」を開催。また、特定のデータベースについて、ベンダーから専門講師を招いての説明会も開催。いずれも、図書委員等教員の意向も踏まえて、遠方のキャンパスを含む4つの館室で実施した。
- ・教員や院生からの依頼によるオーダーメイドガイダンスを多数実施した。



III. 選書

- ・各館室図書委員会において、教員推薦図書として、各館で策定された整備計画に従って学生用図書の選定を実施した。(別に館員による選定も実施している。)

- ・学生との協働として、11月に「**学生選書ツアー**」を実施。19名の学生（学部生及び大学院生）の参加があり、204冊を購入し、総合・国際文化学図書館に配架した。



IV. その他

- ・特記事項ありません。

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル（図書館に特化したもの）を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災

II. 自然災害（地震・風水害等）

III. 人的な迷惑行為等（急病・事故・故障）

- ・I～III、特記事項ありません。

IV. その他

- ・マニュアル等

「緊急時の対応」文書を作成し、火災、地震・台風等、急病、盗難等の事件、施設面の異常の各項目について、対応の仕方を示している。
緊急連絡網と災害用備蓄品の一覧を作成している。

- ・避難訓練

図書館独自の避難訓練は実施していないが、総合・国際文化学図書館と社会科学系図書館の2館は、近隣部局との合同自衛消防訓練に参加した。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・センサーライト・LED照明等

- ・閲覧席等の照度を確認し、それに基づいて照明器具の間引きを実施した。センサーライトは、一部の館室でトイレ等に導入した。また、昼間の休憩時間における事務室の照明の消灯を励行した。

II. 壁面緑化・ソーラーパネル等

- ・特記事項ありません。

III. その他

- ・大学の夏季休業期間中、図書館において利用の少ない部屋を閉室とした。

機関名 海技大学校図書室

承合事項

海技大学校図書室につきましては、承合事項はございませんのでよろしくお願いたします。

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

(図書館職員が授業に参画して行うもの)

II. 図書館ガイダンス

(授業とは関係のなく図書館で行うもの、授業に取り込んで図書館が行うもの、新入生対象の図書館ガイダンス、2年3年生対象の図書館ガイダンス)

III. 選書

(特に授業と直接関連した資料の選書を行うもの)

(授業に関係ない資料の選書：図書館員選書・教員推薦図書・学生選書(選書ツアー))

IV. その他

(例：ライティングの指導、図書館内への学習相談のためのTAの配置、情報収集の方法、簡単なレファレンス案内)

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災

II. 自然災害(地震・風水害等)

III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)

IV. その他

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等

II. 壁面緑化・ソーラーパネル等

III. その他

機関名 神戸市外国語大学学術情報センター

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

職員が、新入生に対して図書館利用、情報機器の利用について各90分間、初年次教育の一環として説明を行う。(教務、担当教員と連携。ただし単位化せず。2012年度試行)

II. 図書館ガイダンス

ゼミ対象のガイダンスを実施。ゼミ担当教員からの申し込みで授業の1コマを使って図書館の利用についてガイダンスを行う。ガイダンスとともに、ゼミ内容にそったパスファインダーを作成配布。

III. 選書

学生との協働:選書ツアーの実施。

IV. その他

ある授業でビブリオバトルが計画され、図書館職員が支援し、図書館内で実施された。

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災 マニュアルなし、訓練等なし

II. 自然災害(地震・風水害等) マニュアルなし、訓練等なし

III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障) マニュアルなし、訓練等なし

IV. その他

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等 取組なし

II. 壁面緑化・ソーラーパネル等 取組なし

III. その他

機関名 神戸市看護大学図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

(図書館職員が授業に参画して行うもの)毎年4月下旬に新入生を対象とした文献検索講習会を1コマ分実施している。

II. 図書館ガイダンス

(授業とは関係のなく図書館で行うもの、授業に取り込んで図書館が行うもの、新入生対象の図書館ガイダンス)毎年4月初旬、学部新入生および大学院生新入生を対象に図書館ガイダンスを実施している。

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

とくになし。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき

昼間は外光を採り入れて吹き抜け照明をすべてOFFとし、夜間も照明を半分に減らすなどの節電策をとっている。

機関名 兵庫県立大学神戸学園都市学術情報館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて

次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

図書館職員が授業に参画しては行っていない。

II. 図書館ガイダンス

授業に取り込んで図書館が、新入生やゼミ担当学年に対し、「図書館ツアー」(ゼミ単位)の図書館ガイダンスを実施している。

III. 選書

①特に授業と直接関連した資料の選書を行うものとして、「指定図書制度」を採用している。この「指定図書」とは、各学部の講義担当教員から授業科目を学習するために指定された学生必読図書のことである。

②授業に関係ない資料の選書として、毎年各学部からの教員専用図書費からの予算拠出金で、主要全国誌、経済誌等の書評で取り上げられた政治・経済・経営学に関する図書を学生用参考図書として購入している。

IV. その他

情報収集の方法や簡単なレファレンス案内をして、レポート提出や卒業論文作成の支援をしている。また、日経テレコムなどのデータベースにより就職活動の情報提供も行っている。

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

図書館に特化したマニュアルは作成していない。ただし、

- ① 他課と連携し清掃業者と一体となった危険行為の未然防止
- ② 他課と連携し盗難防止の注意喚起
- ③ 保健室作成マニュアルによる健康管理指導
- ④ A E D設置案内

等を行っている。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等

照明器具のまびきやLED照明への取り替えを行っている。

II. 壁面緑化・ソーラーパネル等

実施していない。

III. その他

- ① 省エネ対策として、ピークカットや昼間の休憩時間に消灯を行っている。
- ② 離席時に、PCの電源OFFや省エネモードを励行している。

機関名 兵庫県立大学姫路書写学術情報館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

. 情報リテラシー教育

当館職員が授業に参画して情報リテラシー教育を実施する等の対応は行っておらず、その人的余裕もない。

なお、情報処理実習に係る利用の手引きを独自に作成して、教員を通じて新入学生への配布を行っている。

. 図書館ガイダンス

学生に配布する「学生便覧」(冊子)において、「学術情報館の利用」の章を設け、新入学生に配布して当館の利用方法を周知している。

. 選書

当館の予算で購入することができる図書については、工学部各専攻(電気系工学専攻、機械系工学専攻、物質系工学専攻)、理学部、環境人間学部(当キャンパスは、工学部のみを有する単独学部キャンパスであるが、別キャンパスに所在する理学部及び環境人間学部の1回生についても、総合教育を行うため当キャンパスで受け入れている。)の各教員に、工学部各専攻・他学部毎に購入可能な額の上限を提示した上で、その額の範囲内で購入希望図書を選書してもらうようにしている。

また、総合教育センター(西地区)にも購入可能な額の上限を提示した上で、その額の範囲内で購入希望図書を選書してもらうようにしている。

. その他

グループワーク支援のための学習室の提供、プロジェクターの貸与などを行っている。

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

. 火災

. 自然災害(地震・風水害等)

・人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)

・その他

いずれの内容についても、当館独自の危機管理マニュアルは作成しておらず、当キャンパス全体、または本学全体の対応に委ねている状況にある。

なお、有事対応として、非常口誘導灯、緊急避難経路の確認等については、開館及び閉館作業時において、職員に周知徹底を図るようにしている。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

・照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等

書庫については照明器具の間引きを行い、閲覧室窓側では晴天により十分な採光がある場合に当該窓側は点灯しない対応を行うとともに、事務室内でも点灯しなくても業務に支障のない箇所は極力点灯しない等の対応を行っている。節電に係る対応を利用者等の目にも見える形で実践することにより、節電に係る意識啓発面での一定の効果があるものと思われる。

一方、ウォークイン照明、LED照明(当館の照明の大半は蛍光灯であるが、LED用電球は一般的に市販されてはいるが、LED用蛍光灯は現時点では(ほとんど)ないため、単に電管を取り替えるだけの対応では済まず、技術的には電気工事そのものが必要であるようである。)等を実施するには予算が必要であるが、当キャンパス内の施設全体においても実践できていない状況にあり、当館だけが先行して実践するのは難しい。

・壁面緑化・ソーラーパネル等

壁面緑化、ソーラーパネル等を実施するには予算が必要であるが、当キャンパス内の施設全体においても実践できていない状況にあり、当館だけが先行して実践するのは難しい。

・その他

節電対策とは若干異なるが、今夏、関西電力が計画停電を実施した場合、停電実施時間帯によっては、当館の運営に支障をきたす恐れがある。図書館システム等業務システムの停止、照明器具の使用不可等により、開館して利用者にサービスを提供することが困難となるものと推察される。

具体的には、館内照明がない状態で開館して利用者にサービスを提供することができるのか、仮に開館した場合でも図書館システムが稼働していない状況下で、貸出返却対応を手作業で行うことによるトラブルが生じないか、また、ブックディテクションシステム(図書無断持出防止装置)が稼働しない状況での開館は、図書が貸出手続を行われずに持ち出される可能性があるため図書の管理上問題ではないのか、などが懸念される。

これは、当館や本学全体のみならず、関西電力管内にある、兵庫県大学図書館協議会の加盟館全てに関わる問題でもある。

なお、授業を行うことができるか等の問題もあるので、その状況を見極めながら、本学全ての学術情報館の対応について検討する必要があるものと思われる。

機関名 兵庫県立大学播磨光都学術情報館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

理学部全教員に図書のおすすめをしてもらっている。専門分野の一層の充実・学生の教育的必要性に応じるため、理系図書が多いが、理系以外（社会科学系、人文系）の図書も、推薦があれば購入している。

2. 図書館の危機管理について
次の状況に対するマニュアル（図書館に特化したもの）を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

- I. 火災
- II. 自然災害（地震・風水害等）
- III. 人的な迷惑行為等（急病・事故・故障）
- IV. その他

I, II, III, IV とも図書館特化のマニュアルはない。職員への周知、独自の避難訓練等を行っていない（当館は、図書館が独立した建物ではなく、理学部本部棟の中にあるため、危機管理は独自対応ではなく、理学部全体として対応している）。

3. 節電対策について
次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

照明器具の間引き点灯を行っている。
照明器具はLEDではなく蛍光灯だが、全数省エネタイプのものに更新した。

機関名 兵庫県立大学姫路新在家学術情報館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

特になし。

II. 図書館ガイダンス

授業に取り組んで学術情報館が行うもの

・希望のある学部 1、2年生を対象に実施。

授業とは関係なく学術情報館で行うもの

・学部生及び院生の入学オリエンテーションの際に実施。

III. 選書

授業に関係のない資料の選書

・姫路新在家地区学術情報部会の方針のもと、教員選定図書(姫路新在家キャンパスの学生向け及び、姫路書写キャンパスの学部 1 年生向け)をとりまとめる。

・姫路後援会の支援のもと、学生希望図書をとりまとめる。

IV. その他

・図書等の情報収集の支援のため、当学術情報館内に情報教育用パソコンを設置。

・「環境人間学フォーラム」の企画、学生主体による運営。

「環境人間学」をキーワードに、さまざまな分野との交流及び発展をめざすことを視野に、姫路新在家地区学術情報部会が検討、企画。

学生主体によって運営され、基調講演のほか、パネルディスカッションやポスターセッションが催された。

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災

II. 自然災害(地震・風水害等)

III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)

IV. その他

必要があれば作成、実施する。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等

昨年度、当館閲覧室において、まびき照明を行った。また、昨年度末、当館全館において、節電効果の大きい照明器具や、一部にウォークイン・タイプのものに取り換えた。

II. 壁面緑化・ソーラーパネル等

特になし。

III. その他

夏には兵庫県庁の組織として、28℃の適正温度の確保に努めた。

機関名 兵庫県立大学 明石学術情報館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

選書

**授業と直接関連した資料の選書を教員に依頼して購入している。
授業に関係ない資料も含め 学生選書ツアーを初めて開催した。**

2. 図書館の危機管理について
次の状況に対するマニュアル（図書館に特化したもの）を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

図書館独自でのマニュアル・訓練はない

3. 節電対策について
次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

**教室系統の部屋(雑誌室)を、教室不使用時に空調なしとし
扇風機で対応した。(12日間)**

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

(図書館職員が授業に参画して行うもの)

年に1回、図書館主催で契約業者を講師に迎え、特定非営利活動法人医学中央雑誌刊行会が作成する国内医学論文情報のインターネット検索サービス「医中誌 Web」の講習会を行っています。

II. 図書館ガイダンス

(授業とは関係のなく図書館で行うもの、授業に取り込んで図書館が行うもの、新入生対象の図書館ガイダンス、2年3年生対象の図書館ガイダンス)

入学時に新入生対象の図書館ガイダンスを行っています。その他は行っておりません。

III. 選書

(特に授業と直接関連した資料の選書を行うもの)

(授業に関係ない資料の選書：図書館員選書・教員推薦図書・学生選書(選書ツアー))

選書は原則的に館長が行なっています。教員・学生からは随時リクエストを募っています。

IV. その他

(例：ライティングの指導、図書館内への学習相談のためのTAの配置、情報収集の方法、簡単なレファレンス案内)

情報収集に関しては、その都度個別に相談に乗っています。

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災

II. 自然災害(地震・風水害等)

III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)

IV. その他

図書館が大学の建物の一室にあることもあり、I～IIIについては、学内のマニュアルに従い行動します。従って、図書館で特化したマニュアルは作成していません。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等

今年夏期より閲覧室は消灯になるため、窓面に UV カットシートを貼り、太陽光を採光することになりました。その他には OPAC 端末を利用者がオンオフするようにしています。

II. 壁面緑化・ソーラーパネル等

ソーラーパネルの設置・利用は大学が入っている建物全体での取り組みでは行っていますが、図書館としての取り組みはありません。

III. その他

特記することはありません。

以上

機関名 芦屋大学図書館

承合事項 図書館としての項目該当はなし

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

(図書館職員が授業に参画して行うもの)

II. 図書館ガイダンス

(授業とは関係のなく図書館で行うもの、授業に取り込んで図書館が行うもの、新入生対象の図書館ガイダンス、2年3年生対象の図書館ガイダンス)

III. 選書

(特に授業と直接関連した資料の選書を行うもの)

(授業に関係ない資料の選書：図書館員選書・教員推薦図書・学生選書(選書ツアー))

IV. その他

(例：ライティングの指導、図書館内への学習相談のためのTAの配置、情報収集の方法、簡単なレファレンス案内)

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災

II. 自然災害(地震・風水害等)

III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)

IV. その他

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等

II. 壁面緑化・ソーラーパネル等

III. その他

機関名 大手前大学・大手前短期大学図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

■教学運営室との連携

・新入生対象として、入学前オリエンテーションにて「図書館利用案内」(40分)を実施。
・学習支援センターが図書館内にあり、チューターがライティング指導や学習相談を行っている。協働するにあたって、チューターへの図書館ガイダンス実施や図書館スタッフへのライティング講座等を行い、両者のスキル向上をはかっている。さらに図書館内にあるITサポートセンター、資格サポートセンターと四者で定例ミーティングを持ち、図書館をさらに発展させた学習施設としての支援強化を目指している。

■授業(教員)との連携

・1年次必修科目(キャリアデザインⅠ、Ⅱ)ではレポート作成のための資料収集に際し、事前に教員からテーマに関する情報提供を受け、所蔵調査を行った。期間中は検索に供するため、館内PCの台数確保や商用DB(聞蔵)のアクセス数増加を行った。
・2年次必修科目(キャリアデザインⅢ、Ⅳ)ではレポート作成のための資料収集に際し、図書館ガイダンス(40分)を実施。教員からレポートのテーマに関する情報を提供してもらい、所蔵調査・新規購入・運用措置の変更・資料コピーの無料化などを行った。期間中はレファレンス担当者を増員した。
・短大1年次必修科目(フォーラム)での課題(「図書館の本を読んでクラス内で紹介する」)に沿って、図書館ガイダンスⅠ(50分)、3週間後にガイダンスⅡ(50分)を実施し、推薦図書リストの作成や特集展示を行った。なお、課題設定については「図書館利用数の増加」を目指して教員と協議したものである。
・上記以外の授業については、教員の希望にあわせてさまざまな形式のガイダンスを実施。ガイダンスに際して、教員の協力により作成した「テーマ別情報探索ガイド」(パスファインダー)を図書館Webサイトに掲載している。
・図書館資料の利用が予想されるレポート出題に際しては、事前に連絡用紙を提出してもらうように要請している。
・授業支援関連の特集展示の場合、選書に関して担当教員の協力を得ている。
・教員からの推薦された卒業論文を受入れ、製本して閲覧に供している。

■他部署との連携

・図書館内でのPC使用率が高いため、ハード面でのサポートを情報教育管理室(情報基盤センター)、ソフト面でのサポートをITサポートセンター(e-ラーニング推進センター)と連携して対処している。
・就職内定学生が後輩の就職活動をサポートする就職相談ブースを、キャリアサポート室

との連携により、図書館内に設置した。

・様々な悩みや問題に関する図書の選書についてカウンセリングルーム(学生課)の協力を得た。

・資格や検定に関する図書の選書について資格サポートセンター(就業力育成室)の協力を得た。

■その他

・一部の授業、美術部、写真部、文芸部などの展示会を図書館内で開催した。図書館 Web サイトを利用して広報を行っている。

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

大学作成の危機管理マニュアルのみ。

避難訓練は図書館独自ではなく、キャンパス全体で防災(火災)訓練が実施される際に含まれている。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。**館内空調温度は大学当局の指示(夏期:28度、冬期:20度)に設定する。不要な照明を消灯する。**

機関名 関西看護医療大学 図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

(図書館職員が授業に参画して行うもの)

3年生の情報リテラシー授業の一コマで図書館員が看護系データベースの演習と文献入手手順を説明している。

II. 図書館ガイダンス

(授業とは関係のなく図書館で行うもの、授業に取り込んで図書館が行うもの、新入生対象の図書館ガイダンス、2年3年生対象の図書館ガイダンス)

- ・(1年生)図書館の使い方ガイダンス:4月新入生オリエンテーション内
OPAC 検索演習:4~5月
文献検索演習(全分野編):5月
- ・(2年生)文献検索演習(看護医療編):後期
- ・(3年生)文献検索から入手まで(医療と情報リテラシー授業内):前期
- ・(その他)オーダーメイド講習会(全利用者対象申込制講習会):随時

III. 選書

(特に授業と直接関連した資料の選書を行うもの)

(授業に関係ない資料の選書 : 図書館員選書・教員推薦図書・学生選書(選書ツアー))

図書購入予算を教員選書に分配し、領域ごとに選書を依頼している。選書内容は授業との関連の有無は問わない。

IV. その他

(例 : ライティングの指導、図書館内への学習相談のためのTAの配置、情報収集の方法、簡単なレファレンス案内)

特になし

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災

Ⅱ. 自然災害(地震・風水害等)

Ⅲ. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)

Ⅳ. その他

I～Ⅳについて

図書館に特化したものは作られていない。大学全体として年一回防災訓練が行われている。また、火災報知機の設置や、緊急連絡先一覧も大学全体のものが図書館にも設置されている。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等

図書館事務室内の照明器具を一部まびきしている。

Ⅱ. 壁面緑化・ソーラーパネル等

特になし

Ⅲ. その他

特になし

機関名 関西国際大学

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

1. 図書館ガイダンス

- 新入生向けガイダンス(基本的な図書館の使い方)
- センターと連携し、1年生向けガイダンス(1年生全員対象で、5名程度のグループに分けて行う。基本的な資料の探し方、新聞記事DBの使い方等約30分)
- 文献検索ガイダンス(3年ゼミ単位・院生向け)

2. 選書

- 小学校国語の授業の一環として学生選書を行っている。

3. その他

- 院生のTAを配置(文献検索の指導等を依頼)

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

なし

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

- 天候を見ながら、照明器具を部分的に消灯にしている。
- サーキュレーターを置いている。
- 室内温度をこまめにチェックして、冷暖房の設定温度を調整する。

機関名 関西福祉大学附属図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

図書館ガイダンス

基礎編(1年2年生対象)と応用編(3年4年生対象)を開催。ゼミ時間を利用したガイダンスと個別申込のガイダンスのどちらも対応している。

今年度から、ゼミ時間を利用したガイダンスの場合は、事前にゼミ担当教員と打合せをすることにより、教員の要望が反映された内容のガイダンスが実施できるようにした。

2. 図書館の危機管理について
次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

図書館に特化したマニュアルは作成していない。

図書館独自の避難訓練等は実施していないが、大学全体の避難訓練が2012年2月の集中講義期間中に実施され、図書館も参加した。図書館職員および学生がグラウンドに避難した。

3. 節電対策について
次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

クールビス実施のため、冷房の温度設定は28度としている。

LED照明の導入をしたいが、予算確保が困難な状況である。

機関名 関西学院大学図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育（図書館職員が授業に参画して行うもの）

西宮上ヶ原キャンパス大学図書館においては、実施していないが、神戸三田キャンパスの総合政策学部1年生「コンピュータ演習Ⅰ」（必修）において、「情報検索演習」が設定されている。大学図書館分室専任職員が授業教材を作成し、学部に提供し、演習授業時には、授業は担当しないものの図書館の専任職員が教室に出向いて、授業をサポートしている。

2011年度の実施結果は、4月28日（木）2クラス、5月2日（月）16クラスである。

II. 図書館ガイダンス

（授業とは関係がなく図書館で行うもの、授業に取り込んで図書館が行うもの、新入生対象の図書館ガイダンス、2年・3年生対象の図書館ガイダンス）

西宮上ヶ原キャンパス大学図書館および神戸三田キャンパス大学図書館分室の実施結果を添付。（別紙参照）

III. 選書

（特に授業と直接関連した資料の選書を行うもの）

（授業に関係ない資料の選書：図書館員選書・教員推薦図書・学生選書（選書ツアー））

授業と直接関連した図書資料の選書として、学部授業担当教員に向けて「指定図書」の依頼を実施（春学期：1月初旬締切、秋学期：6月中旬締切）している。また、授業に直接関連しないが、大学図書館に備えるべき図書資料の選定を各専門分野の教員に依頼する「選書アドバイザー制度」を1997年度から継続して実施している。さらに、教員から、おすすめの図書資料を推薦（年2回）してもらう「先生のおすすめの本」を2009年度から開始、専用コーナーを設けて教員からの推薦文を冊子にして配布提供している。

IV. その他

（例：ライティングの指導、図書館内への学習相談のためのTAの配置、情報収集の方法、簡単なレファレンス案内）

特記事項ありません。

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル（図書館に特化したもの）を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災

II. 自然災害(地震・風水害等)

III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)

上記 I～III について、図書館に特化したマニュアルはないが、全学的な対応を「緊急時対応マニュアル」として 1 冊のファイルにまとめている。内容としては、①病人等応急手当（保健館）、②事件等広報（広報室）、③緊急連絡網・警備（総務部）、④暴力・威嚇行為（学生部）、⑤防火・防災（総務部）、⑥各種差別落書（学生部・大学）、⑦学内立ち入り禁止措置者への対応（総務部）等である。また、防火・防災については、館内 23 箇所に避難経路図（サイン）を設置し、2003 年 3 月には避難訓練を実施した。現在は学院全体で年 3 部署ずつ避難訓練を実施している。

IV. その他

マニュアルはないが、2011 年度から西宮上ヶ原キャンパス大学図書館内における犯罪行為の抑止を目的として、防犯カメラを設置し、運用している。（「関西学院防犯カメラ設置・運用基準」に準拠）なお、神戸三田キャンパス大学図書館分室は、2012 年度に設置予定。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等

大学図書館全体の冷暖房設備（3 基）を、2 基に運転削減し、利用および事務ゾーンの照明器具のまびきを 2011 年度から実施している。また、地下階の書架にはウォークイン照明を導入している。

II. 壁面緑化・ソーラーパネル等

III. その他

2011年度 関西学院大学図書館(西宮上ヶ原キャンパス) オリエンテーション・講習会 実施結果

名称	実施日時・回数	内容【申込・参加形態】	所要時間	広報手段	参加者数	2010年度実績
新入生対象「キャンパスライフABC! 2011」	4/6 5回	図書館ホールでHPやレポート作成に役立つ資料の紹介(パンフ等配布)を行う。説明後、館内へ誘導して解散。希望者には館内案内ツアーを実施。【個人の当日参加】	各30分	学生課作成パンフ	5回実施で計386名(104名は終了後の館内ツアーも参加)	4回実施、464名 +資料配布のみ36名
図書館案内ツアー	4/7-8、11-13 5回	土、日を除く5日間の学生の昼休み中に、30分で館内を案内しながら、図書館の利用方法や施設等についての説明を行う。【個人の当日参加】	30分	館内掲示と「キャンパスライフABC!」での広報ほか	3回実施で、計4名(2回は参加者おらずキャンセル)	
<基礎演習対象> 「文献の探し方講習会」 法・経・商・教向け	4/14-6/28	教員からの申込を事前に受け付けて、実施日時を決定する。館内外のパソコン室(教員は聖和やがス)で実施。図書館の利用方法の説明とOPACを含めた基本的な文献の探し方の実習で構成。受講生にワークシートの検索実習を課す。【教員申込制】	90分	対象全教員に案内書・申込書送付、HPに案内	847名、約2,000名	547名、1,347名
<基礎演習対象> 「文献の探し方講習会」 神・文・社・人・国向け	4/14-11/16	各学部の全基礎演習クラスが対象で、館内外のパソコン室(教員は聖和やがス)で実施。図書館の利用方法の説明とOPACを含めた基本的な文献の探し方の実習で構成。受講生にワークシートの検索実習を課す。なお、実際の2クラスは英語で実施。【学部から一括して申込】	90分	各学部事務室と実施日時を相談の上、決定	1127名、約2,250名	757名、1,478名
<研究演習対象> 「学術情報探索講習会」	5/4-通年	ゼミの研究テーマに沿った図書・論文の探し方の説明および検索実習を中心にして、ゼミの時間内で実施。事前に担当教員と打ち合わせの上、実施内容を組み立てる。ゼミではないクラスに対しては教員からの要望があれば実施。【教員申込制】	90分	対象全教員に案内書・申込書送付、HPに案内	1027名、1,538名	1037名、1,691名
経営戦略研究科院生(企業経営戦略コース、国際経営コース、会計専門職専攻)対象	春: 4/1 秋: 9/17	大学図書館の概要、梅田からの取り寄せ等サービスの説明をし、OPACやWebデータベース等の紹介も行う。希望者には館内ツアーを実施。【原則全員参加】	春: 60分 秋: 60分	経営戦略研究科事務室経由で案内書配布	春: 約95名 【対象者: 147名】 秋: 20名 【対象者: 23名】	春: 約100名 【対象者: 168名】 秋: 23名 【対象者: 23名】
司法研究科院生(未修者・既修者)対象	4/5 1回 4/5 1回	<未修>図書館ホールにて大学図書館の利用方法を説明し、OPACや法律・判例関係データベース等を紹介。後ほど法律文献の所在を中心とした館内ツアーを実施。2011年度は入学者が少なかったため1回のみ実施。【原則全員参加】 <既修>図書館ホールにて大学図書館の利用方法を説明し、OPACや法律・判例関係データベース等を紹介。後ほど法律文献の所在を中心とした館内ツアーを実施。【個人申込制】	80分 80分	司法研究科事務室経由で案内書配布 司法研究科事務室経由で案内書配布	1回実施で約30名 【対象者: 42名】 1回実施で10名 【対象者: 50名】	2回で約50名 【対象者: 55名】 1回実施で8名 【対象者: 26名】
経済学研究科(エコノミストコース含む)院生対象	実施せず	(経済学研究科から、2011年度は日程の都合で実施できないとの連絡あり。)				6名 【対象者: 11名】
言語コミュニケーション文化・研究科院生対象	3/26(課題) 4/2(修論) 9/22	館内ツアーを行いながら、大学図書館の利用方法を説明し、OPACやWebデータベースの紹介も行う。【原則全員参加】	60分	言語コミュニケーション事務室から案内	(課題研究) 2名 (修論) 約30名 【対象者: 38名】 秋学期 1名 【対象者: 2名】	(課題研究) 0名 (修論) 約15名 【対象者: 17名】
交換学生(留学生)対象	春: 3/31 秋: 9/14	図書館紹介スライド(英語版)を用いて、大学図書館の基本的な利用方法を説明し、施設・設備を紹介する。その後、館内ツアー(日本語)を行う。【全員参加】	60分	国際協力・研究課から案内	春: 20名 秋: 97名	春: 42名 秋: 98名
新任教員対象	実施せず	(新任教員で質問があれば、レファレンスカウンターで対応することにした。)				5名
一般公開登録者対象	春: 4/8、9 秋: 10/15	基本的な大学図書館の利用方法を説明し、館内ツアーやOPACの検索実習も行う。【個人申込制】	120分	通知書送付時に案内書同封	春: 2回実施で17名 秋: 1回実施で5名	春: 2回実施で15名 秋: 1回実施で12名
中学部生対象	6/16、17	図書館紹介スライドを用いて、大学図書館の基本的な利用方法を説明し、施設・設備を紹介する。その後、館内ツアーを行う。【中学1年生全員参加】	90分	-	181名	181名
啓明学院中学校生対象	6/18	図書館紹介スライドを用いて、大学図書館の基本的な利用方法を説明し、施設・設備を紹介する。その後、館内ツアーを行う。【中学1年生全員参加】	90分	-	163名	169名
啓明学院高校生対象	7/30	図書館紹介スライドを用いて、大学図書館の基本的な利用方法を説明し、施設・設備を紹介する。その後、館内ツアーを行う。【高校1年生全員参加】	60分	-	63名	40名

機関名 近畿医療福祉大学

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

入学時に新生オリエンテーションの中でガイダンスを実施。
授業に関係のある学習参考図書については、教員から推薦してもらい受入れている。
授業に直接関係のない図書については、教員からの推薦図書、学生からの希望図書などにより受入れている。

2. 図書館の危機管理について
次の状況に対するマニュアル（図書館に特化したもの）を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

火災の非難訓練については、学内で実施。
図書館に特化したマニュアルは作成していない。

3. 節電対策について
次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

利用者がいないフロアについては、消灯するようにしている。

機関名 近大姫路大学附属図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

看護学部基礎ゼミ授業の1コマにおいて、図書館職員が文献検索法について説明。
ゼミ教員の要請により、卒論文献検索法について説明。

II. 図書館ガイダンス

新入生対象の図書館オリエンテーションを図書館において企画し、行っている。

III. 選書

- 1) 前期と後期の年に2回、教員選書を行っている。授業関連の学習用図書や専門図書、教養書を選書対象としている。
- 2) 図書館員選書は継続購入図書、改版の補充、教員選書から漏れた学生の学習、教養上必要な基本図書等の選書を行っている。
- 3) 前期と後期の年に2回、学生選書ツアーを行い、学生選書を行っている。

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル（図書館に特化したもの）を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災 図書館独自の明文化したマニュアルは未作成。学内共通の避難訓練に参加しており、それに準じた行動をとることとしている。

II. 自然災害(地震・風水害等) 図書館独自の明文化したマニュアルは未作成。

III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)

- 1) 図書館独自の明文化したマニュアルは未作成だが、急病者発生時の対応マニュアルについては学内共通マニュアルがあり職員に周知している。
- 2) 民間セキュリティセンターと通じている携帯式防犯ブザー図書館に2機備えており、不審者侵入時にはブザーを使用することになっており、職員へ周知している。
- 3) 護身術の講習会が昨年度末に学内で開催され、図書館職員全員が参加した。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

- 1) 待機電力防止のため、帰宅時にはノートパソコンのコンセントを抜き、閉館時にはコピー機等のコンセントを抜いている。
- 2) 開館前や閉館後は、職員の居る場所以外は消灯している。

機関名 甲子園大学図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

II. 図書館ガイダンス

授業の一部に、新入生対象の図書館ガイダンスを企画した教員の要請により行う。

III. 選書

(特に授業と直接関連した資料の選書を行うもの)

シラバスに記載されている参考図書の一部を購入。教員からの推薦と、図書館員がシラバスから選書。

(授業に関係ない資料の選書：図書館員選書・教員推薦図書・学生選書(選書ツアー))

教員推薦図書が基本。学生は学生希望図書枠で購入。また、新版、改訂版等については、図書館員が選書するものもある。

IV. その他

(例：ライティングの指導、図書館内への学習相談のためのTAの配置、情報収集の方法、簡単なレファレンス案内)

学生の希望があれば随時受付。

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

図書館独自のマニュアル、避難訓練はなし。

I. 火災 大学のマニュアル、避難訓練に従う。

II. 自然災害(地震・風水害等) 大学の指示に従う。

III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障) 保健管理センター・大学事務室の指示に従う。

IV. その他 職員が二人(一人の時もあり)なので、状況に応じて対応する。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等

エアコンの温度設定を夏は28度、冬は20度以下。

17時以降、土曜日、学生が休業中は、照明器具、検索用パソコンのまびき。

機関名 甲南大学 図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

実施していない

II. 図書館ガイダンス

新入生対象図書館オリエンテーション（参加は任意）

対象： 1年生

時期： 入学式後から授業開始までの3日間

内容： 図書館概論、OPACの使い方、図書館内ツアー

教科支援図書館ガイダンス（授業内で実施）

対象： 1年生～院生

時期： 4月～6月、9月～12月

（クラス単位から学部単位まで、教員からの申し出により実施）

内容： 文献検索・情報検索法、図書館の使い方など

（担当教員と打ち合わせを行い、講義内容によってカスタマイズして実施）

就職活動のための企業・業界情報収集法（キャリアセンターと協働で実施）

対象： 1年生～4年生

時期： 10月

内容： 新聞記事や企業情報データベース等を使ったビジネス情報の収集法

その他

対象： 1年生～院生

時期： 随時

内容： 学生個人やグループの希望に合わせて実施

III. 選書

シラバスに掲載されている図書は購入し、シラバスコーナーに配架

教員推薦・・・随時受け付けている。教員推薦コーナーにカバーを展示

見計り選書・・・毎月1回程度、業者が持参した新刊書を図書館商議員と
図書館員で選定

店頭選書・・・1～2回書店で選書を行う（図書館員・学生ボランティア）

カタログ選書・・・カタログやパンフレット等を図書館員に回覧し、選定

IV. その他

なし

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル（図書館に特化したもの）を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

- I. 火災・風水害、急病、事故等については、図書館独自で対処マニュアルを作成しているが、独自の訓練は行っていない。
- II. 自然災害（地震・風水害等）については1年に1度、地震を想定して全学で大掛かりな訓練を実施している。
- III. その他
なし

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

- I. 照明器具の間引きによる節電を昨年度から本格的に実施している。
「冷房運転28度」「クールビズ」などを学園として実施している。
- II. その他
なし

以 上

機関名 甲南女子大学図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

共通科目「情報検索演習」の授業前期 90 分 4 回、後期 90 分 4 回。
担当教員の依頼を受けて、新聞記事と雑誌論文の検索の方法について、各 90 分で教室で図書館員が説明と演習を行う。

(図書館職員が授業に参画して行うもの)

II. 図書館ガイダンス

新入生対象

10 学科の新入学生 1040 名に対して、学科の「基礎演習」授業時間 1 回 90 分を使って行う。

最初の週は、教員参加で PC 教室に集まり、図書館の OPAC や新聞等のデータベースの演習を館員が行う。

(テキストと説明用パワーポイントは学科別に図書館で作成)

次の週は授業 90 分を図書館に来て、館内案内や図書探しの演習を行う。

1 回 16 名～60 名。教室での実施は 2012 年度 40 回。

3・4 年生対象

ゼミの授業時間 90 分を使って、事前に教員と内容を相談し、各学科に合わせて、卒業論文の為、PC 教室を使い文献探しの説明と検索を行う。

学科に合わせて検索のテキストを作成する。

1 回 3 名～50 名で、学科によっては 3 年生全員が受ける。

III. 選書

(授業と直接関連した資料の選書を行うもの)

講義関連図書

各学科の教員が講義関連図書を選書して、本館のコーナーに教員名で別置する。

(授業に直接関係ない資料の選書)

紀伊国屋の配本システム“キノコレ”の利用

申込時に希望の分野を依頼すると、毎月分野の新刊図書が見計らいで届けられる。それをカウンター前に設置して、教員や学生が選書を行う。

選書された図書は受け入れ、希望のなかった図書は書店に返却する。

図書館員選書

常勤職員全員で毎月選書会を開き、学生用図書を選書する。

IV. その他

特になし

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル（図書館に特化したもの）を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

図書館の危機管理マニュアルは現在作成中で、避難訓練や救急訓練は大学全体で行う。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等

館内が元々薄暗く、電気をまびくと資料が読めないのではありません。

II. 壁面緑化・ソーラーパネル等

去年は館員が図書館本館の壁面にごうやを植えて緑化をしていたが、夏期一斉休暇中の水やり等があり今年はしていない。

III. その他

なし

機関名 神戸海星女子学院大学図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて

I. 情報リテラシー教育

特になし

II. 図書館ガイダンス

3年次生の各ゼミ教員にアンケートを実施し、実施希望のあったゼミの演習Ⅰ履修生を対象に卒業研究ガイダンスを実施。内容も各ゼミ教員の要望に沿って少しずつ変更を加えている。

III. 選書

従来より当館の選書は教員主体で予算を割り振って選書購入している。ただし、就職・資格取得関連の資料等はキャリアセンター職員に相談して選書している。

IV. その他

・学習支援室の設置

学生が苦手とする科目の担当教員に相談しやすいように、図書館に学習支援室という相談コーナーを設置。専任教員が月曜日から金曜日まで90分間、交代制で学生の相談にのっている。

・新聞活用コーナーの設置

かねてより就職対策や教職免許取得対策のために学生が新聞に目を通すよう教員から工夫を求められており、2階にあった新聞コーナーを学生が一番目にする新着資料や企画展示資料の横に移動させた。ただ移動させるだけでなく、新聞の利用法に関する資料やジャーナリズムに関する資料も同じコーナー内に置いた。

利用状況としては、教員が学生に指導する際に実際に新聞を見ながら利用を促したりするためか、グループで新聞を読む学生を見かけるようになった。

2. 図書館の危機管理について

I. 火災

II. 自然災害(地震・風水害等)

学内全体のマニュアルはあるが、現在のところ図書館に特化した危機管理マニュアルはない。

III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)

トイレなどの汚損などについては、清掃担当スタッフより逐次報告を受け、館長や図書委員会に報告している。

IV. その他

特になし

3. 節電対策について

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等

現在、館内閲覧室で特に利用の少ない書架や日差しが比較的入りやすい南側の照明に限定しまびきしている。また、空調についても温度設定を高くしている。

II. 壁面緑化・ソーラーパネル等

現在、導入していない。

III. その他

特になし

機関名 神戸学院大学図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

(図書館職員が授業に参画して行うもの)

(1) レファレンス・デリバリー

教員の要請により、授業に関連の書籍を教室まで運び、内容を案内する。事前の教員との綿密な打ち合わせにより、デリバリーする図書を選書。2011年度は、12ゼミ、434人に実施。

II. 図書館ガイダンス

(授業とは関係がなく図書館で行うもの、授業に取り込んで図書館が行うもの、新入生対象の図書館ガイダンス、2年3年生対象の図書館ガイダンス)

(1) ライブラリーツアー

基礎ゼミの時間を借り、図書館スタッフによる全新入生への館内案内を実施。2011年度は、108ゼミ1776人に実施。

(2) 情報探索ナビ

OPACや有用なデータベースについて、利用方法を案内。情報処理実習室にて1人1台のPCを用いて実習。2011年度は、35ゼミ441人に実施。

III. 選書

(特に授業と直接関連した資料の選書を行うもの)

(1) 指定参考図書

前年度3月中旬頃に届く授業担当教員が指定した参考図書のリストに基づいて、選書している。

(授業に関係ない資料の選書：図書館員選書・教員推薦図書・学生選書(選書ツアー))

(2) 学習図書

図書館運営委員(各学部、実務法学研究科及び教職・博物館学芸員課程各1名)により選書する。図書館予算により館長が選書するが、選書方法については、館長が委嘱する図書館職員選択委員(計7名)が行う。

IV. その他

(例：ライティングの指導、図書館内への学習相談のためのTAの配置、情報収集の方法、簡単なレファレンス案内)

(1) 図書館留学・教職協働の学習支援～語学力の向上に向けて～

2011 年度より、新たに「図書館留学」と銘打ち、図書館が、英語を学習できる場と、適切な資料を提供することにより、英語力アップを図れる環境を整えた。また、様々な企画により、学生が英語に興味、関心を持ち、楽しく英語学習を継続できるよう、支援した。「図書館留学」第一弾の多読ラリー『てくてく English』は、357 名ものエントリー学生を得る大好評の企画となった。さらに、多読ラリー『てくてく English』は、研究テーマ『図書館留学：教職協働の学習支援への取り組み～語学力の向上に向けて～』として、私立大学図書館協会 2012 年度研究助成(機関研究)に採択された。

(2) インタラクティブ・コモンズ

2011 年度に新たに展開した社会リハビリテーション学科の教授との連携による大学生とシニア世代の知の交流空間『インタラクティブ・コモンズ』のこころみである。兵庫県が 2003 年度に明舞団地の活性化に向けて策定した「明舞団地再生マスタープラン」により、神戸学院大学総合リハビリテーション学部社会リハビリテーション学科教授が、兵庫県から委託を受けて地域の高齢者を対象に実施している『明舞セミナー』に協賛し、学生ボランティア、学生情報通信員、スタッフが、神戸学院大学図書館について、地域住民の方々に紹介した。

(3) 2012 年度より、就職支援グループとの連携による就業力科目を開講。そのうち、就業体験講座(10 時間)を図書館にて実施。3 名参加。

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

- I. 火災
- II. 自然災害(地震・風水害等)
- III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)
- IV. その他

図書館に特化したものとしては、「神戸学院大学有瀬キャンパス図書館危機管理マニュアル」、「神戸学院大学ポートアイランドキャンパス図書館危機管理マニュアル」、「神戸学院大学整理部門危機管理マニュアル」を策定している。マニュアルの内容は、上記 I～IV の各項目を網羅している。マニュアルの配布、定例ミーティングでの説明等により、職員への周知を図っている。図書館独自の避難訓練等は、2010 年度より実施できていない。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

- I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等
- II. 壁面緑化・ソーラーパネル等
- III. その他

節電対策の一環として、本年 4 月に有瀬図書館新館 1 階の照明(153 本)を LED 照明に交換した。その結果、概ね 3 割程度の削減効果を得ることができた。

機関名 神戸芸術工科大学図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

II. 図書館ガイダンス

- ①教職課程履修学生対象図書館ガイダンス(「道德教育論」の授業の1コマを使用してOPAC、CiNii Books, CiNii Articles, JapanKnowledgeなどの検索方法の説明。おおよそ1~2年生対象)
- ②図書館ツアー(「スタディスキルズ」の授業の1コマを使用した新入生対象図書館利用案内。OPAC、貸出・返却の仕方、設備の利用方法など)

III. 選書

専門図書・指定図書・・・図書及び視聴覚資料を各教員(非常勤講師含む)5タイトルまで受付可。特定の教員からしか提出されないのが問題。
学生選書・・・選書ツアー(ジュンク堂書店にて学科ごとに実施。教員が引率。予算は大学院含む各学科25万円以内まで→額については今年度見直し中)

2. 図書館の危機管理について
次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

- I. 火災 なし
- II. 自然災害(地震・風水害等) なし
- III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障) なし
- IV. その他 なし

3. 節電対策について
次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

- I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等 照明器具のまびきは事務室内廊下のみ実施、その他取組なし
- II. 壁面緑化・ソーラーパネル等 なし
- III. その他 冷房稼働期:7~9月、暖房稼働期:12~3月、職員のクールビズ(今年度は5月7日(月)~9月29日(土))、ウォームビズ⇒全て大学全体の取組

機関名 神戸国際大学 情報センター図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して
行われていましたら、ご紹介ください。

↓

・図書館ガイダンス

1年生の演習クラス単位で、前期に利用ガイダンスを行なう。

2年生以上については、担当教員の要請により演習クラス単位でガイダンスを行なう。

・選書

教員の推薦に基づき選書を行なう

1年生の演習クラス担当者の推薦に基づき、教養的図書の選書を行なう

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル（図書館に特化したもの）を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

↓

スタッフの心得的なチェックリストを作成・配布し、その中に個人情報保護、緊急連絡先、非常時誘導等の項目を含んでいる。

独自の避難訓練等を行なっていない。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

↓

移動書架部分の天井には照明を設置せず、書架に付属する照明（使用時に点灯）のみとしている。

室温調整のため、閲覧室窓にカーテンを設置している。

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて

I. 情報リテラシー教育

実施なし。

II. 図書館ガイダンス

授業時間内にて、図書館でガイダンスを実施。1年次の基礎ゼミや3年次からのゼミ内にて実施しているが（担当教員からの希望制）、主として前者では一般的な利用方法について、後者ではデータベースの利用方法等の研究手法に即した内容で実施している。

III. 選書

授業と関連する図書については、シラバス掲載の教科書・参考図書を原則として全て配架するようにしている。

授業に関係ない資料の選書については以下の通り。

- ・上述の基礎ゼミの担当教員による推薦図書の選書（および館内展示）を実施している。教員と担当学生の心理的距離を縮めるのが狙い。
- ・年 2 回学生選書ツアーを実施している。図書館の選書方針に反しない限り、予算内に収まるものは原則として全て購入。参加は希望制で、毎回 5～8 名程度が参加。
- ・図書館員による選書は、蔵書構成を見ながら不足している分野の資料を購入する等、随時実施している。

IV. その他

情報収集方法の教授やレファレンス案内等も実施しているが、利用者からの質問に応じて都度個別に行っているものであり、一般的な図書館サービスの範疇に収まるものであると思われる。

2. 図書館の危機管理について

I. 火災

II. 自然災害（地震・風水害等）

III. 人的な迷惑行為等（急病・事故・故障）

IV. その他

上記全てにおいて、図書館独自の体制は敷いていない（大学全体の危機管理マニュアルに準ずる）。

3. 節電対策について

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED 照明

実施なし。

II. 壁面緑化・ソーラーパネル

実施なし。

III. その他

館内の状況を確認しながら、都度照明・設備の電源の切り替えを行っている。

- ・朝や夜の利用者が少ない時間帯に、一部区画の照明を Off にする。
- ・利用者の少ない土曜日に、一部 OPAC 端末の電源を Off にする。

機関名 神戸松蔭女子学院大学図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 新入生オリエンテーション

新入生全クラスを対象に、授業の1コマを使用し、図書館オリエンテーションを実施。

II. 論文作成のための文献検索ガイダンス

担当教員より希望があったゼミ生を対象に、授業の1コマを使用し、論文検索ガイダンスを実施。

III. 選書

教務課より情報提供を受け、シラバス掲載の参考書を購入。

教員の選定により、授業に関連のある資料を購入。

教員(非常勤教員も含む)、図書館員の選定により、学生の学習・教養のための資料を購入。

IV. その他

学科が購入した多読用英語教材の図書館配架。

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災

図書館独自のマニュアルなし。

II. 自然災害(地震・風水害等)

図書館独自のマニュアルなし。

III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)

図書館独自のマニュアルなし。

IV. その他

大学全体としての火災総合訓練(地震・通報・消火・避難訓練)実施。

大学からの指示で、順次、自衛消防業務新規講習を各課課長代理以上が受講し、修了。

図書館独自の避難訓練等を現在検討中。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等

昨年より、照明器具のまびき実施。使用していない部屋及び一部の箇所については随時消灯。前年度より使用電力が大幅に減少。

II. 壁面緑化・ソーラーパネル等

取り組みなし。

III. その他

昨年からの節電対策により、節電が教職員、学生に身についた。

以上

機関名 神戸女学院大学図書館

承合事項

1.

II. 図書館ガイダンスを実施しています。

新入生対象・・・各学科に基礎ゼミ等の授業時間をもらい、1 年生全員に図書館ガイダンスを開催(60 分)

3 年生対象・・・英文学科は特定の授業時間をもらい全員に、他学科は教員からの申し込みがあればゼミ単位で開催(60～90 分)

2. 図書館の危機管理について、3. 節電対策について

以上、2. 3. とも図書館独自の対策は実施しておりません。

機関名 神戸女子大学図書館

承合事項

特記なし

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

(図書館職員が授業に参画して行うもの)

II. 図書館ガイダンス

(授業とは関係のなく図書館で行うもの、授業に取り込んで図書館が行うもの、新入生対象の図書館ガイダンス、2年3年生対象の図書館ガイダンス)

III. 選書

(特に授業と直接関連した資料の選書を行うもの)

(授業に関係ない資料の選書：図書館員選書・教員推薦図書・学生選書(選書ツアー))

IV. その他

(例：ライティングの指導、図書館内への学習相談のためのTAの配置、情報収集の方法、簡単なレファレンス案内)

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災

II. 自然災害(地震・風水害等)

III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)

IV. その他

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等……照明器具のまびき

II. 壁面緑化・ソーラーパネル等

III. その他

機関名 神戸親和女子大学附属図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 新生の全学部基礎演習科目で、図書館利用法(ライブラリツアー)を行っている
(図書館職員が授業に参画して行うもの)

II. 文献検索講座

- ・ゼミ単位の授業で希望する教員の1コマ分を検索講座として館員が受け持つ
- ・授業とは関係なく、希望する学生に館員が文献検索講座を行っている

2. 図書館の危機管理について
次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

大学全体でのマニュアルはあるが、図書館に特化したものはない

3. 節電対策について
次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

大学では、徐々にLED照明・ソーラーパネル等の設置を行っているが、今後、図書館も設置予定

機関名 神戸常盤大学図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

1. 図書館ガイダンス

・新入生対象の図書館ガイダンス(全員)

・4年次の学生に対して文献検索の方法を担当教員の依頼により行っています。(一部)

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災 なし

II. 自然災害(地震・風水害等) なし

III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障) なし

IV. その他 特になし

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明

機関名 神戸薬科大学図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて

I. 情報リテラシー教育

2年次必須科目「総合文化演習」担当の教員と事前に打ち合わせを行い、各々のテーマやニーズに合った情報検索のガイダンスを実施している。

II. 図書館ガイダンス

新入生対象の図書館ガイダンスは、今年度から授業と関係なく実施することになったが、教務課の協力を得て、新入生の新年度スケジュールの中に組み込んで広報してもらっている。また、全学年対象に、「プチ情報探索講座」としてオンデマンド講習を開始した。

III. 選書

シラバスを編集している教務課から掲載予定の指定参考書の情報を事前に入手して、新年度開始までに指定参考書を完備するようにしている。反対に、改版情報などがあれば図書館から連絡している。

また、今年度のテーマ展示「暮らしと放射線」では、放射線専門の本学教員に選書を依頼した。

2. 図書館の危機管理について

以前より、正職員不在時の土曜・夜間開館における危機管理マニュアルを作成していたが、業務委託開始をきっかけに更に緊急事態発生時マニュアルを整えた。内容は、火災、自然災害、急病、事故、停電、機器のトラブル、盗難、不審者等と緊急連絡網である。

図書館独自の避難訓練は行っていない。

3. 節電対策について

トイレの未使用時の消灯や閲覧室や自習室に寒暖計を設置した。

機関名 神戸山手大学・短期大学 図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

(図書館職員が授業に参画して行うもの)

図書館で行う大学1年生対象の図書館利用案内として、前期1回の授業内実施分は「図書館利用法」による施設の特徴や魅力、基本的な図書の探し方を重点とし、後期1回実施分はPCを用いて、図書や情報を検索する「情報活用」のノウハウを利用者に身に付けられるようにしています。

短期大学は、学年に関係なくゼミ単位で教員からの依頼で大学と同様の内容で教員からの要望事項もプラスして実施しています。

II. 図書館ガイダンス

(授業とは関係のなく図書館で行うもの、授業に取り込んで図書館が行うもの、新入生対象の図書館ガイダンス、2年3年生対象の図書館ガイダンス)

大学は、オリエンテーション期間に新入生対象の導入教育として図書館オリエンテーションをガイドブックと日本図書館協会監修のDVD「情報の達人第1巻」を使ってガイダンスを行っています。短大は、新入生全員にガイドブックの配布を行っています。また大学・短大共に新入生全員に図書館会報紙（職員から学生に伝えたいメッセージや、学生から図書館利用の感想などの生の声等が掲載）を冊子で配布しています。

III. 選書

(特に授業と直接関連した資料の選書を行うもの)

大学・短大「学生便覧」シラバスの参考図書・文献を利用して選書を行っています。

(授業に関係ない資料の選書：図書館員選書・教員推薦図書・学生選書(選書ツアー))

昨年度は6月・11月の土曜日、書店にて第1回目・第2回目の学生選書ツアーを実施した。その図書は迅速的に「学生選書コーナー」に配架して、常に展示しています。原則「購入希望図書申込書」で学生よりの要望に応じています。

IV. その他

(例：ライティングの指導、図書館内への学習相談のためのTAの配置、情報収集の方法、簡単なレファレンス案内)

図書館内外のオンライン検索ツールやレファレンスブックを用いて、まだ、国立国会図書館のレファレンス協同データベースを参考して、利用者に助言し、本館所蔵資料を紹介しています。所蔵がなかった場合には、相互利用や他館紹介を行っている。これにより利用者レファレンスの質とレベルの向上にもつながっています。

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル（図書館に特化したもの）を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災

II. 自然災害(地震・風水害等)

III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)

IV. その他

特化したマニュアルや避難訓練等独自のものはありません。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等

II. 壁面緑化・ソーラーパネル等

III. その他

節電対策として、照明・冷暖房のこまめな管理や学生の長期休暇中の検索パソコンのまびき運転を行っている。

機関名 聖トマス大学図書館

承合事項

特になし

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

- I. 情報リテラシー教育
- II. 図書館ガイダンス
- III. 選書
- IV. その他

2. 図書館の危機管理について
次の状況に対するマニュアル（図書館に特化したもの）を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

- I. 火災
- II. 自然災害(地震・風水害等)
- III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)
- IV. その他

3. 節電対策について
次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

- I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等
- II. 壁面緑化・ソーラーパネル等
- III. その他

機関名 園田学園女子大学

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
(平成23年度新規取り組みを記載)

(1) 学生による図書館活動を表現するポスター制作

授業の卒業研究として、修得した情報技術を用いて制作。図書館員は制作過程
における助言と館内貼付ポスターの選考を担当する。



—— 学生の制作コンセプト ——

①空間のアピール

一人でゆっくりと静かな中で集中が
でき、自分の世界に入ることができる場
所であることを表現し、図書館の利用
促進をめざす。



②マナーのアピール

図書返却ルールを守るという「当たり前」
の行動が、次の人にやさしさを伝え、また
次の人に繋がることを表現し、マナー向
上をめざす。

(2) 教員選書による絵本の紹介(増設の絵本書架にて開催)

「人権週間」によせて、絵本を通して「子どもの人権について考える。」



2. 図書館の危機管理について
避難経路について現在マニュアル作成中である。
3. 節電対策について
館内閲覧室において、一部LED照明に変更している。

以 上

機関名 宝塚大学図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

II. 図書館ガイダンス

III. 選書

教員選書委員会による選書 学生選書委員会による選書を行っています。前者の年間予算は240万円、後者は180万円です。前者は主に教員間のリストアップによる選書、後者は選書ツアー（年2回）により選書をしています。

IV. その他

2. 図書館の危機管理について
次の状況に対するマニュアル（図書館に特化したもの）を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災

II. 自然災害（地震・風水害等）

III. 人的な迷惑行為等（急病・事故・故障）

IV. その他

3. 節電対策について
次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等

II. 壁面緑化・ソーラーパネル等

III. その他

機関名 姫路獨協大学附属図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

●新入生対象の図書館ツアー、主として3年生以上を対象とした卒論・ゼミ論対策図書館ガイダンスを実施。教員による事前予約制。原則として授業の1コマを充当。

●指定図書制度(授業と関連が深く、受講生に必読を課す図書を教員が選定)を実施。

2. 図書館の危機管理について
次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災 → 図書館に特化したマニュアルは作っていない。図書館独自ではなく、大学全体の避難訓練の中に図書館も組み込まれている。

II. 自然災害(地震・風水害等) → 同上

III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障) → 図書館に特化したマニュアルは作っていない。「こんなときどうするの?」(日本図書館協会刊)を回覧・常備することにより、職員への周知を図っている。

3. 節電対策について
次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等

→ 照明のまびきは、利用者の不便を来たさない部分に限り実施。効果あり。

→ ウォークイン照明は、利用者用トイレのみ導入済。効果あり。

→ LED照明は導入していない。

II. 壁面緑化・ソーラーパネル等

→ 壁面緑化・ソーラーパネルいずれも実施していない。

III. その他

→ 空調稼動時、暖房 20℃、冷房 28℃を限度としている。効果あり。

機関名 兵庫大学 情報メディアセンター

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

新入生対象図書館ガイダンス

オリエンテーション期間に新入生を対象とした図書館ツアーを行っている。また、教員からの依頼により、ゼミ等の時間を利用して、図書館の利用方法、検索講習等を行っている。

2. 図書館の危機管理について
次の状況に対するマニュアル（図書館に特化したもの）を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

学内規程である「危機管理に関する規程」及び「危機管理ガイドライン」に基づき、対応しており、図書館に特化した災害や事故等に対するマニュアル等は作っていない。

また、学内の所管部署が行う避難訓練は例年実施しているが、図書館独自の訓練等は行っていない。

3. 節電対策について
次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

学内全体で節電対策を行っている。未使用の教室や施設の消灯、情報機器の待機電力の削減、空調設定温度の徹底や電力需要に応じて強制停止等が挙げられる。

図書館においても同様に取り組み、個人でも節電に取り組んでいる。

機関名 兵庫医科大学図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 図書館ガイダンス

新入生対象の図書館ガイダンス

II. 選書

シラバスに掲載された教科書・参考書・参考図書の購入

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル（図書館に特化したもの）を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

特になし

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき

II. 冷暖房の温度設定制限

機関名 武庫川女子大学附属図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

司書課程「レファレンスサービス演習」「情報検索演習」

II. 図書館ガイダンス

新入生対象の図書館オリエンテーション

3・4年次ゼミ対象の図書館オリエンテーション

III. 選書

図書館員選書、教員推薦図書、学生選書

IV. その他

図書館ホームページでの「情報検索」案内の充実

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル（図書館に特化したもの）を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災

マニュアルを作成中

II. 自然災害（地震・風水害等）

マニュアルを作成中

III. 人的な迷惑行為等（急病・事故・故障）

図書館独自のマニュアルはなく、大学の各セクション（学生課、設備課など）と連携をとりながらの対応となる

IV. その他

・図書館独自の防火訓練を年1回実施（配布資料は添付資料①役割 ②組織図）

・I、II、IIIを含めた危機管理マニュアルを作成中

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等

2年ほど前から地階から6階までの閲覧室と、3階～6階の書架照明を照明器具取替えにより8ワット削減し、照明の灯数は閲覧室5%、書架37%削減。また、1年の大半3階～6階の閲覧室の通路照明の半分と書架照明は消灯している

Ⅱ. 壁面緑化・ソーラーパネル等

図書館棟 2 階の一部分に庭園緑化あり（図書館棟以外でも、屋上庭園や壁面緑化などを備えた建物あり）

Ⅲ. その他

- ・館内の設定温度を 28 度としている
- ・スイッチや蛇口付近に大学のマスコットキャラクターを配したステッカーを貼り、節水・節電の啓蒙をしている

中央図書館自衛消防隊 役割

<全体統括>

- ・ 出火の連絡を受けて、1階メインカウンターへ放送の指示
- ・ 発見者は統括者（隊長＝館長、副隊長＝事務部長）に状況説明をして、中央図書館自衛消防隊組織を発動して火災対策本部を設置

<通報連絡係>

- ・ 早く知らせる
- ・ 全体統括並びに施設部長（学院自衛消防隊長）に連絡
- ・ 1秒をあらそう緊急の場合は直接119番へ連絡
 - * 小さい火だと思っても、一人だけで消そうとせず、必ず近くにいる人に応援を求める

<初期消火係>

- ・ 火災の状態が初期段階であれば、まず勇気をもって消火を！
 - * 消火器および消火栓による迅速な初期消火が大切
 - * 場所によっては、二酸化炭素消火設備（館内1階情報管理室及び4階貴重書庫にあり）を使用
 - * 非常扉の開錠、防火扉/防火壁の閉鎖
- ◎人命が優先…火勢が強く、天井に火が燃え移るなどし、危険を感じたら直ちに避難しよう

<避難誘導係>

- ・ 利用者に対して迅速な避難誘導を行う
 - * エレベーターは使用せず、必ず非常階段を使って図書館外へ避難させる（図書館棟前の庭園噴水付近へ）
 - * 避難誘導手順を決め、誘導配置につく
 - * 避難に関する指示命令の伝達は、非常放送等を使用して行う
 - * 避難出口への誘導および非常扉、玄関自動ドア等の開放

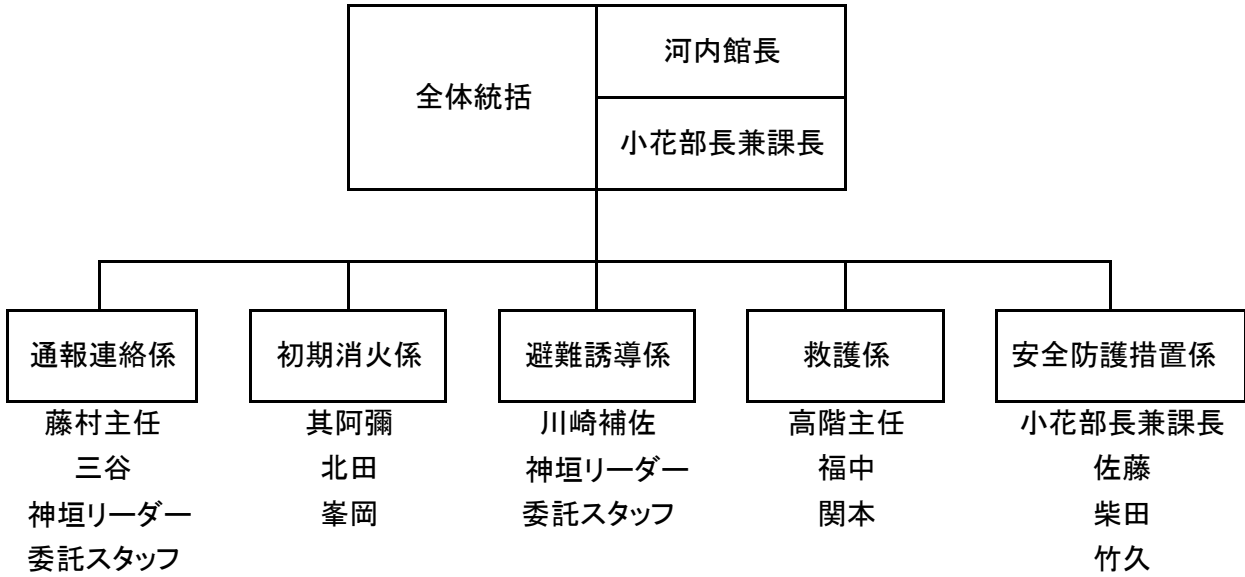
<救護係>

- ・ まず、保健センターへ連絡し、場合により他の館の救護係に応援を求める
 - * 負傷者、被救助者の応急救護にあたる

<安全防護措置係>

- ・ 緊急避難時において重要物件の持ち出しがすみやかに行えるように、その配置に考慮する
 - * 普段から緊急時に避難誘導並びに消火活動が容易にできるようにしておく
 - * 書棚、ロッカー並びにこれら上部にある落下のおそれのある荷物の確認

平成24年度 中央図書館自衛消防隊組織図



機関名 流通科学大学附属図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて、次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育について

現在、1年生の基礎演習に対して、ライブラリートัวร์(図書館利用教育)とメディアセンターツアー(情報活用教育)の2本を行なっている。全基礎ゼミがこの2つの教育を受けるように必修化されている。毎回2ゼミずつ(参加者約30人)、火曜から金曜の1限目に実施している。そのため新入生向けの「図書館ガイダンス」は実施せず、このツアーの中で利用教育を中心に行なっている。

またメディアセンターツアーでは、データベースでの情報検索の中で、業界研究を学生が学べる内容として新たに取り入れている。

II. 学生選書ツアーについて

今年度より、「学生選書ツアー」について参加者間でチームを作り、貸し出し冊数を競う仕組みを取り入れた。まだ第1回目の結果であるが、参加者が去年の倍(今回は17名)に増え、選書本のバラエティーも広がった。

III. その他

①図書館司書による「図書館の森」を企画した

水曜日の4限目に図書館司書を中心として講師となり、様々な本の紹介、業界研究、卒論・レポートの資料活用方法など参加学生へ伝えている。今年度初めての企画で、1年間実施する。参加申込は不要で、学生は自分の興味のある講座を選んで、情報を収集している。

②学生図書委員会を創設した。

今年度より、学生図書委員会を創設した。まずは「学生選書ツアー」企画を職員と共に盛り上げていくように進めていく。月2回(第2・4木曜日の昼休み)に集まっている。

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル（図書館に特化したもの）を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

具体的なマニュアルはない。非常時の連絡先の記載のみ。また人的な迷惑行為等は、実際にあれば学生課へ情報確認・共有し、該当者の情報を職員へ流し、注意を促す。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

具体的な節電対策は行っていないが、昨年度は夏休み期間について、空調や照明の節電対策として閉館時間を1時間短縮した。この春に事務室の空調を取り替えた。電気使用量は使っていた古い空調と比較して省エネとなっている。

機関名 近畿大学豊岡短期大学図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

- ・1年次必修科目の「キャリアマインド」で、演習を中心としたメディアリテラシーの授業を実施。

II. 図書館ガイダンス

- ・新入生オリエンテーション時に図書館ガイダンスを実施。

III. 選書

- ・教職員には、学生向けの図書を対象に購入希望を募り、図書委員会で選書を行っている。
- ・学生には、購入希望の図書がある場合は図書館に申し出るよう呼びかけ、図書館で選書を行っている。

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル（図書館に特化したもの）を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

- ・図書館に特化したマニュアルはないが、学校全体での避難訓練があり、図書館職員役割が決められている。また、学校で実施される救命救急講習に参加している。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

- ・エアコンの使用を制限している。（全部ではなく、数ヶ所のエアコンを使用する）

機関名 神戸女子大学・神戸女子短期大学

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 文献検索・図書館ガイダンス及び図書館ツアー

- ① 文献検索ガイダンス・・・教員と連携して講義(ゼミ)の1コマを活用して行う。(当日講師:図書館スタッフ)
- ② 図書館ガイダンス・・・教員と連携して初年次科目の1コマを活用して行う。但し、学科ごとに開催の可否は決める。(当日ガイド:図書館スタッフ)

II. 選書

- ① 教職支援センターと連携－教員採用試験に関する解説書・参考書及び問題集の協働選書と配置
- ② 教員連携－学科会議で見計らい書の選書
・語学学習のための選書(レベル別)

III. その他

図書館で就活 ・講師:図書館所属の元キャリアサポートセンター職員
・対象:希望教員

- ①就活の概要や活動に直結した図書館の活用支援ワークショップ
- ②ゼミを対象に出前ミニワークショップ
- ③自己分析や自己PR作成のためのワークショップ

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

◎正職員が1名の上アウトソーシング業務であるため、委託社員に対する周知と有事の際の連携に必要不可欠となるため、学内外の防災マニュアルを参考に図書館のオリジナルマニュアルを現在作成中である。

① 火災・自然災害(地震及び津波)

図書館の出入口が少ないため、起こりうるケースを想定して個別の対策マニュアルを作成中。

* 非難経路はケース別に説明しながら、実際に歩いて確認を行なっている。

②人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)

現状はケース別に対策をたて委託社員に口頭で周知を徹底しているが、正職員が1名しかいないため、有事のためのマニュアルとして文章化する予定。

* 昨年の節電対策時に、館内での熱中症対策はマニュアル化済み。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき

II. うちわ貸出

III. 館内温度28度設定(全学的取り組み)

◆ 効果

- ・+効果—全学的な節電対策と効果に貢献できた。
ポートアイランドキャンパスとしては、ピーク時節電15～20%達成(施設課調べ)

- ・—効果—学生・教員から苦情が相次いだ。
資料へのカビや波打ち現象が多発した。
利用者が激減した。

機関名 産業技術短期大学図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

(1)図書館ガイダンス

入学式直後、オリエンテーションの一角として新入生に図書館ガイダンスを行っている。
また、国語の授業1コマを利用して、大学の授業と図書館の関係について説明している。

*前期は図書館の使い方と図書館ツアー

*後期はレポートを書くための図書館利用について

(2)選書

教務課・就職支援課と協力し合って編入学及び就職関連の資料を選書し配架。

(3)その他

基礎教育センターと協働し、図書館の中に「学習支援室(教員在室)」を設置して、学生の予習・復習の手助けをしている。

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

大学全体で行う防火・避難訓練のみです。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

夏休み期間中は、窓際や書架奥は消灯し、必要な学生は自分で点灯・消灯を行って貰っています。

機関名 頌栄短期大学図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

(図書館職員が授業に参画して行うもの)

II. 図書館ガイダンス

(授業とは関係のなく図書館で行うもの、授業に取り込んで図書館が行うもの、新入生対象の図書館ガイダンス、2年3年生対象の図書館ガイダンス)

III. 選書

(特に授業と直接関連した資料の選書を行うもの)

(授業に関係ない資料の選書：図書館員選書・教員推薦図書・学生選書(選書ツアー))

IV. その他

(例：ライティングの指導、図書館内への学習相談のためのTAの配置、情報収集の方法、簡単なレファレンス案内)

・特になし

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災

II. 自然災害(地震・風水害等)

III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)

IV. その他

・検討中

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等

II. 壁面緑化・ソーラーパネル等

III. その他

・書庫の消灯

機関名 聖和短期大学図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

図書館ガイダンス

1. 短期大学新生対象に OPAC を中心に図書検索オリエンテーションを実施。
(6クラス 168名)
2. 教育学部新生対象に館内案内オリエンテーションを実施。
(13クラス 364名)

2. 図書館の危機管理について
次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

緊急対応マニュアルとして、1. 急病対応、2. 災害(火災・地震等)対応、3. 不審者の暴力・器物破損対応を作成して、図書館カウンターに置いている。

3. 節電対策について
次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

節電について

授業のない期間は、館内の窓側の蛍光灯を消灯する。検索用パソコンは、2台のうち、1台のみの使用にする。空調は LOW (低レベル) で運転するなどを行っている。

機関名 東洋食品工業短期大学図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

II. 図書館ガイダンス

新入生対象の図書館ガイダンス、オリエンテーション

III. 選書

図書館員選書、就職関連本

IV. その他

2. 図書館の危機管理について
次の状況に対するマニュアル（図書館に特化したもの）を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災

II. 自然災害(地震・風水害等)

地震

III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)

IV. その他

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明・LED照明等

照明器具のまびき、・LED照明

II. 壁面緑化・ソーラーパネル等

III. その他

節電

機関名 姫路日ノ本短期大学

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

コンピューター概論の1部授業を図書館で行い、職員と教員の協働で情報リテラシーのレクチャーを行っている。

II. 図書館ガイダンス

2年生は、演習や実技科目の授業に取り込んで図書館で必要に応じて行っている。
新入生対象の図書館ガイダンスは新入生オリエンテーション内で行っている。

III. 選書

授業と直接関連した資料の選書は教員が随時行っている。
その他選書：図書館員選書(毎月)・教員推薦(随時)・学生選書(前期・後期)

IV. その他

特になし

2. 図書館の危機管理について
次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

I. 火災

II. 自然災害(地震・風水害等)

III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)

上記3項目に関して

本学は、図書館が教室棟内にあるため図書館独自のマニュアルはつくっておりませんが、短大教職員ならびに図書館職員への共通マニュアルで周知、また、図書館と短大合同の避難訓練等を行っているので、特化の必要はないと考えております。

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具のまびき・ウォークイン照明を実施

機関名 湊川相野学園 図書館

承合事項

1. 学内関係組織との協働による教育支援の取り組みについて
次のような教育支援の活動を、学内の教務部、教育センター、学部の教授等と協働して行われていましたら、ご紹介ください。

I. 情報リテラシー教育

- ・ 1年生対象「専門基礎Ⅰ」の授業において、文献検索・文献の取り寄せの説明を図書館で実施。授業テーマ「情報収集のしかた」で行っている。

II. 図書館ガイダンス

- ・ 新生対象にオリエンテーションを行い、館内ツアーをクラスごとに実施。
- ・ 2年生(希望者)対象に卒業研究論文のための文献検索・文献の取り寄せの説明。
- ・ 実習(教育・保育・介護施設)のための貸出しを実習1ヶ月前から貸出冊数無制限で実施。

III. 選書

- ・ 図書および映像資料の選定は、図書企画委員会(教員)が行っている。

2. 図書館の危機管理について

次の状況に対するマニュアル(図書館に特化したもの)を作られているかどうかをご回答ください。合わせて、職員への周知、図書館独自の避難訓練等を行っているかどうかについてもご回答ください。

- ・ 図書館独自の危機管理マニュアルはありません。

I. 火災

- ・ 短期大学消防計画に基づき、毎年、自衛消防訓練を実施している。

II. 自然災害(地震・風水害等)

- ・ 災害発生時に短期大学で設置される緊急対策本部の体制に従う。

III. 人的な迷惑行為等(急病・事故・故障)

- ・ 学内救急体制に従い、学生部に連絡をして対処する。

IV. その他

3. 節電対策について

次のような具体的な節電対策について、その取り組みや効果についてご回答ください。

I. 照明器具等

- ・ 照明器具とエアコンのまびき利用と温度管理。